

- 生活支援 見守り 協議体
- 買物支援 配達 その他
- 移動支援 居場所づくり

14 西俣地域高齢者支援協議会

西之表市役所 高齢者支援課

地域の概要



地域内人口149人（男性：73人、女性76人）、65歳以上人口72人（男性34人、女性38人）、高齢化率48.33%。

人口減、独居高齢者増により、見守りや生活支援を要する高齢者が増加している。

取組のきっかけ

自治会長が自治会活動時に、独居高齢者の増加、ゴミ出し等に困っている高齢者が多いことを把握したことにより、高齢者の見守りや生活支援に特化した活動を行う西俣地域高齢者支援協議会を設立した。

取組の目的

- 訪問見守りを通じた安否確認
- 訪問見守りの結果に基づく困りごと、課題の把握
- 課題解決に必要な団体との連携

これまでの経緯

年・月	出来事
令和3年4月	集落長が集落内高齢者宅を訪問し、一人暮らしの高齢者や、ゴミ出し等の生活支援に困っている高齢者が多いことを把握したことにより、西俣地域高齢者支援協議会設立のための説明会を開催。
令和3年6月	西俣地域高齢者支援協議会設立、活動開始。
	自治会役員が協議会役員を兼務することで、人口減少に伴う中での人材確保につなげることができている。

活動の概要

協議会役員（町内会の班長）が月2回高齢者宅を訪問し、元気になっているかどうか、日常生活で困っていることはないか声掛けを行う。
 ゴミ出し支援、免許返納者の買物・通院支援の申し出等聞き取り結果を会長に報告し、ヘルパーの利用ができたり、親族の協力が受けられない場合、協議会で支援している。

[頻度・利用人数・利用者負担]

- **ゴミ出し支援**
 頻度：月2回
 利用人数：平均8人
 利用料：無料
- **買物支援**
 頻度：月1～2回（依頼者の都合により回数に変動あり）
 利用人数：平均3人
 利用料：無料
- **通院支援**
 頻度：月1回
 利用人数：平均2人
 利用料：無料

[活動に関わった人・団体]

生活支援コーディネーター、市、西俣自治会、民生委員

取組における行政担当者・生活支援コーディネーターとしての役割

[行政担当者としての役割]

- 地域の協議会、SCとの定期的な情報共有

[SCとしての役割]

- 地域の対象高齢者の戸別訪問等聞き取り調査
- 移動販売車やオンデマンドタクシー等社会資源調査、その情報の協議会・地域内高齢者への周知

現時点での到達点（効果・課題など）

[効果]

利用者からの満足感を得られている。これまでは特定の誰かに依頼し、気まずい思いをしていたが、協議会が設立されたことで利用しやすい環境になっている。

[課題]

人口減少による、役員等の人材不足が課題となっている。